

株式会社サニックス

会社概要 (2019年3月31日現在)

商号 株式会社サニックス
 設立 1978年9月(創業1975年4月)
 代表者 代表取締役 宗政 寛
 資本金 140億4,183万円
 従業員数 1,911人(連結)
 売上高 50,719百万円(2019年3月期)
 本社 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目1番23号
 電話 092-436-8870(本社代表)
 ホームページ <https://sanix.jp>

事業内容

エネルギー及び環境衛生管理ならびに、環境資源開発に関するサービスを主な目的とし、太陽光発電システムの販売・施工及び、環境衛生に係る施工、リサイクルを視野に入れた産業廃棄物処理、加えて電力小売をはじめとするエネルギー事業を行っています。

事業を通じて次世代の快適環境づくりを推進します。



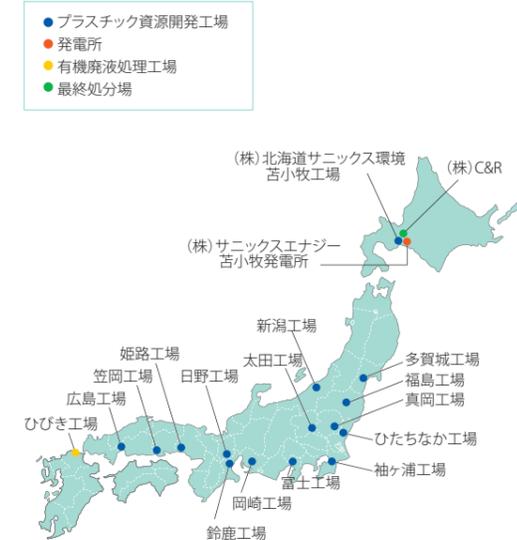
主な事業のご紹介

廃プラスチックからエネルギー(資源循環型発電システム)

単純燃焼・埋立処分される廃プラスチックを、エネルギーとして再利用する「資源循環型発電」を展開しています。全国15カ所の資源開発工場で、製造工場などから排出される廃プラスチックを加工して燃料化し、サニックスエナジー苫小牧発電所等で、発電用燃料として使用しています。



環境資源開発事業関連工場



太陽光発電システム

製造から販売、施工、メンテナンスまで、トータルに実施する一貫体制により、「いいものをより安く」提供し、太陽光発電の普及を推進しています。

■累計販売実績(2019年5月現在)
 住宅用(自社施工物件) 約17,000件
 産業用(自社施工物件) 約26,000件
 販売容量(卸販売含む) 約1,200MW



建物の維持管理から電力小売りまで



社会貢献活動

スポーツを通じた青少年の健全育成、国際交流を推進しています。



沿革

1975年4月 建築物等の防虫・防腐に関する管理・工事を目的として、長崎県佐世保市で創業
 1978年9月 設立(商号 三洋消毒株式会社)
 1987年3月 商号を株式会社サニックスに変更
 1994年4月 産業廃棄物の中間処理業を開始
 1999年9月 東京証券取引所第一部・大阪証券取引所第一部に上場
 2000年3月 有機廃液処理ひびき工場を新設(福岡県北九州市)
 2001年10月 株式会社サニックスエナジー設立(現連結子会社)
 2003年10月 プラスチックリサイクル燃料による発電・売電事業を目的として、サニックスエナジー苫小牧発電所竣工
 2009年10月 苫小牧発電所から排出される焼却灰の処分を目的として株式会社サニックスエナジーが、株式会社ホクハイ及び株式会社C&R(現連結子会社)買収
 2010年4月 産業廃棄物の収集運搬・中間処理を目的として、株式会社北海道サニックス環境を設立(現連結子会社)
 2010年12月 太陽光パネルの製造・販売を目的として、中国に善日(上海)能源科技有限公司を設立(現連結子会社)
 2015年10月 電力小売を本格開始(2001年特定規模電気事業者登録、2015年登録電気事業者登録)